

第5回 古川西部地区総務部会 報告書

開催月日	令和3年8月6日(金) 午後7時00分～午後8時30分
開催場所	志田地区公民館 ホール
出席者	●古川西部地区総務部会員 11 名 志田小学校:川股剛, 高橋健一, 石川喜洋^{欠席} 西古川小学校:栗山隆, 福原智子, 宮内藍 東大崎小学校:平栗秀勝, 伊藤陽子, 手代歩美^{欠席} 高倉小学校:千田正美, 柏倉美穂, 千坂奈々 古川西中学校:齋藤昭子, 佐藤正幸^{欠席}, 横堀明^{欠席} ●事務局(教育総務課学校教育環境整備推進室) 5名 教育部参事:宮野学 課長補佐:久本裕 係長:鈴木健 主査:佐藤章 主事:平山泰揮^{欠席} 学校教育専門指導員:玉水透
概 要	1 開会 2 挨拶 3 報告事項 (1)古川西部地区統合校の基本設計について (2)『制服等の学用品に関するアンケート』集計結果について ⇒事務局より^{資料1-1}, ^{資料 1-2}, ^{資料2}により(1)及び(2)について一括説明。 (1)について, 令和 2 年度の総務部会において, 教室の配置等, 校舎内部に関する部分は, 教育活動に直結する事案のため, 学校と事務局にお任せいただくということで承認いただいております。今般, 基本設計がまとまったことから, 検討過程を含め, 平面図等の資料を基に説明した。 (2)について, 資料を事前に送付していることから, 数値的な説明は省略し報告書の構成やデータのまとめ方といった部分を主として説明した。 ※質疑なし 4 協議事項 ○制服, 運動着等の取扱方針について ⇒事務局より^{資料3}により説明。 【説明概要】

・資料3については、部会員の皆様が共通認識を持ちながら話し合いを進めることができるように、協議事項や協議する順番を整理した資料。

・協議事項③の「移行期間の有無」については、現行の制服、運動着、通学カバンに使用期限を設けるかどうか(統合校開校後に継続して使用できるようにするかどうか)という趣旨である旨説明。

【結 論】

《制服について》

- ①統合校において制服を採用する。
- ②新しいデザインの制服を選定する。
⇒ジェンダーレスに対応したデザインとする。
- ③移行期間は設定しない。
⇒統合校開校後も現行の制服の継続利用を可とする。

《運動着について》

- ①統合校において指定運動着を採用する。
- ②新しいデザインの運動着を選定する。
- ③移行期間は設定しない。
⇒統合校開校後も現行の運動着の継続利用を可とする。

《通学カバンについて》

- ①統合校において指定通学カバンを採用する。
- ②新しいデザインの通学カバンを選定する。
- ③移行期間は設定しない。
⇒統合校開校後も現行の通学カバンの継続利用を可とする。

《共通的事項》

制服、運動着、通学カバンの着用義務及び使用義務、制服の着用開始学年など細かなルールについては、次回会議で協議する。

【主な質疑等】 ○:部会員 ⇒:事務局

◇齋藤部会長(西中)

○アンケートの回答率が 90%と高い数値になっている。地域の皆様の関心の高さが伺える。制服や運動着等をどうするかといったところを決めるのがこの総務部会の大きな仕事の一つ。皆様にはどんどん意見を出していただきたいと思う。

会議時間の関係から、制服を設定するかどうかといった必要性の部分と制服を設定することとなった場合のデザインをどうするかといった部分を優先的に協議し、着用義務や着用開始学年といったルールの部分は後に回したいと思う。事務局その進め方でよろしいか。

⇒そのように進めていただいて問題ない。

○それでは、皆さん協議①の「制服の必要性」について、ご意見をお願いします。

◇高橋部会員(志田小)

○アンケートの結果が出ている。その内容に応じて、決めていけばいいと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○アンケート(設問 1-1)の結果からすると、制服は必要ということになる。皆さん、制服は設定するということで協議を進めてよろしいか。

○(部会員了解)

○それでは、協議②の「制服のデザイン」について協議を行う。資料にジェンダーレス対応要検討とあるが、この部分事務局に説明をお願いします。

⇒当日配付の参考資料を基に説明。ジェンダーレス対応について、検討したうえで結論を出していただくようお願いした。

以下説明概要。

- ・事務局としては、トランスジェンダー等の生徒の精神的負担を無くしつつ、それ以外の生徒も満足して着用できる制服が望ましいと考えていること。
- ・そのためには、スカートだけでなくスラックスも選べるなどアイテムを1つに絞るのではなく、選択肢を増やすことが必要。
- ・また、スカートやスラックスどちらを選んでも、デザインとして違和感がなく、選びやすいように(カミングアウトにつながらないように)性差を感じさせないデザインであることが必要。
- ・学生服とセーラー服ではジェンダーレス対応が困難なこと。

◇齋藤部会長(西中)

○それでは、「制服のデザイン」ということで、現行のデザイン(学生服とセーラー服)にするか、新しいデザインにするか決めていきたいと思う。

アンケートについては、設問 1-4, 1-5 とその他ご意見ご要望のところが参考になる。その他ご意見のところでは、ジェンダーレスに関係する意見がある、と同時にセーラー服がよいという意見もある。これを踏まえ、先ほどの事務局の話も踏まえ、現行のデザインか新たなデザインか決めるということになる。各学校区単位でご意見をいただきたい。

◇宮内部会員(西古川小) ※代表して

○アンケート結果が割れていて悩ましいところがあるが、説明にもあったように、今後のことも踏まえジェンダーレス対応に取り組むということであれば、やはり現行の制服では対応が難しいと思うので、新たなデザインがよいと思う。

◇柏倉部会員(高倉小) ※代表して

○アンケート結果では、現行のデザインと新たなデザインでおよそ半々。その他ご意見のところでも、ジェンダーレスに関する意見と今の制服を残したいという意見が両方ある。それを踏まえてどちらがいいか考えたときに、今ジェンダーレスにしても、高校でまた悩むという意見があったのと、統合校でジェンダーレス対応をすることで、大崎市内の高校にも広がりができるのではという意見が出た。

◇齋藤部会長(西中)

○ということは、ジェンダーレスに対応するため新しいデザインの制服にするという理解でよろしいか。

◇千田部会員(高倉小)

○高倉では、セーラー服にキュロットスカートを合わせるというように形でジェンダーレスに対応することもできるのではないかという意見も出た。高倉としてはどちらでもよいという結論。

◇齋藤部会長(西中)

○セーラー服を残しつつジェンダーレスに対応するという選択肢も残しておきたいということか。

◇千田部会員(高倉小)

○そのようにとらえていただければと思う。

◇川股部会員(志田小) ※代表して

○拮抗しているが、やはりジェンダーレスに対応するとなると、新たなデザインを選んでいくしかないと思う。

◇平栗部会員(東大崎小) ※代表して

○基本的にはジェンダーレス対応ということでよいと思うが、高倉さんから出たように、セーラー服を残しながらジェンダーレス対応ができるのであればそれでもよいという意見が出た。

◇齋藤部会長(西中)

○今各学校区単位で意見をいただいたが、さらにこういうのはどうかといった意見などあれば願います。

◇高橋部会員(志田小)

○セーラー服にパンツというのもアメリカの海兵さんをイメージすればありなのかとも思う。

◇齋藤部会長(西中)

○今年の総務部会の一歩のポイントとなるところなので、どうぞ意見をいただきたい。事務局からは何かあるか。

⇒参考情報としてお話しさせていただくと、西中で採用している制服メーカーから事前に制服に関する一般的な情報をいただいている。その中で、全国的にはセーラー服でジェンダーレスに取り組みたいという依頼はあることはあるがごく少数であり、基本的には困難とのこと。

⇒皆さんが思うようにセーラー服はどんどん少なくなっている。その要因の一つが、ジェンダーレス対応への移行であり、制服のモデルチェンジの際にジェンダーレスに対応するためブレザーやスーツといったタイプに移行していることが挙げられるようだ。

◇齋藤部会長(西中)

○現行のデザインにするか新たなデザインにするか結論を次回に持ち越すことは可能か。

⇒結論が出しづらい状況で無理に結論を出すのは好ましくないと考えている。事務局としては、本日、結論をだしていただきたい部分を資料3にまとめているが、部会員の皆様が納得していない状況で前に進むことはできないので、状況により次回に持ち越していただいてもかまわない。

◇齋藤部会長(西中)

○現行のデザインの可能性を残しつつ、新たなデザインを選定していくという状況だが、セーラー服を残す、残さないにかかわらず、ジェンダーレスに取り組んでいくという部分は部会の総意ということでよい。

○(部会員了解)

⇒セーラー服の可能性を残しつつという話だが、男子については部会員の皆様はどのようにお考えか。

◇齋藤部会長(西中)

○セーラー服ということで今、女子の制服が論点になっているが、男子の学生服については部会員の皆様どうお考えか。学校区単位でご意見をいただきたい。

◇平栗部会員(東大崎小) ※代表して

○学生服でジェンダー対応というのではないと思う。それを考えれば現行のデザインというのは難しいと思う。

◇高橋部会員(志田小) ※代表して

○変えるのであれば男子も女子も変えた方がよいと思うし、変えないのであれば両方変えないということになると思う。

◇千坂部会員(高倉小) ※代表して

○変えるのであれば男女変えた方がよいと思う。

◇福原部会員(西古川小) ※代表して

○変えるのであれば男子も女子も変えた方がよい。片方が学生服で片方がブレザーとかでは統一性がないと思うので、変えるのであれば新しいものに移行した方がよいと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○セーラー服のことが残りつつも、男子のことも考えると、新しいデザインに変えていく必要があるという認識でよろしいか。

◇川股部会員(志田小)

○ジェンダーレスに対応するとなると、学生服とセーラー服はないと思うし、対応しないとなれば学生服とセーラー服でもよいということだと思う。つまり、事務局のジェンダーレスという提案を採用するのかしないのかという議論をすればよいと考える。

◇齋藤部会長(西中)

○今、ジェンダーレス対応を事務局の提案として、採用するのか、しないのかの結論によって、現行のデザインか新たなデザインかという部分の答えがでるのではないかという意見が出ました。それで決めていくということでよろしいか。

○(部会員了解)

○この部分は重要なポイントになるので、一人ずつ皆さんからご意

見をいただきたいと思う。

◇栗山部会員(西古川小)

○これからの時代に対応した学校をつくっていこうとしている状況なので、やはりここはジェンダーレスに対応した制服を採用するというのが望ましいと考える。

◇宮内部会員(西古川小)

○新しいデザインで制服をつくっていくのがよいと考える。

◇福原部会員(西古川小)

○ジェンダーレスに対応した新たなデザインとして検討していくということでよいと思う。

◇千田部会員(高倉小)

○ジェンダーレスが時代の流れなのかなと思うが、統合校の目的であったり目標であったり、ねらいを提示していただかないと、今の流行りで決めていかないといけないことになってしまう。ただ、今の流れからすればジェンダーレスで進めていかざるをえないと考える。

◇柏倉部会員(高倉小)

○せっかくアンケートを取っていただいて、ちょっと多いのが現在の制服なので、西中の制服を残すのがいいのかなと思う。

◇千坂部会員(高倉小)

○デザインの話ではないが、制服を新しくしたとして、現6年生が来年中学校に入学するときはセーラー服と学生服を買うことになると思うが、開校時点で新たな制服と現在の制服が混在することになるのか、買い替えてみんな新しい制服にするのか、その部分しだいで親の意見は変わると思う。

◇齋藤部会長(西中)

○その部分は、次の協議事項の「移行期間」の部分になると思うが、保護者の皆様にとって気になるところだと思う。

◇高橋部会員(志田小)

○LGBTQに対応するよう制服を新しくしていくということがよいと思う。

◇川股部会員(志田小)

○ジェンダーレス対応で新しい制服をということでよいと思う。

◇伊藤部会員(東大崎小)

○悩ましいが、ジェンダーレス対応がよいと思う。

◇平栗部会員(東大崎小)

○ジェンダーレス対応がよいと思うが、これまでの検討の過程、セーラー服でなんとかできないか、学生服でなんとかできないかといった話し合いがあってこのように決まったという流れが、周りの方々にも知っていただく機会が何らかの方法であればいいのかなと思う。そうすれば、セーラー服を残したいという思いを持つ方々の理解を得られると思う。

⇒話し合いの内容については、報告書という形で市のウェブサイトに掲載させていただいており、誰でも見るができるようにしている。

◇齋藤部会長(西中)

○部会としては、自分の意見もあり、皆の意見もあり、十分な話し合いができたのかなと思う。いろいろあったが、結論としては新しいデザインで選定していくという流れでよろしいか。

○(部会員了解)

○それでは、先ほど千坂部会員からも話があったが、「移行期間」についての協議を行う。「着用開始学年」については、後に回すということで事務局よろしいか。

⇒了解した。

○なお、この「移行期間の有無」については、新しい制服であっても、開校後、今の制服を継続して利用できるようにするかどうかを協議するという理解でよいか。

⇒お見込みのとおり。繰り返しになるが、事務局としては、保護者の費用負担を軽減する意味でも、お持ちのものは使えるだけ使っていただくということがよいのではないかと考えている。また、アンケートを見ても、この部分を気にかけている方が多いように思うので、できるだけ早く結論を出し、周知していくことで、統合に関する不安要素を少しでも減らせればと考えている。

○それでは、この件についてご意見ある方は発言をお願いします。

◇千田部会員(高倉小)

○開校が令和5年なので、現小学5年生が新しい制服になる。その時点で8年生、9年生になる、現小学6年生、中学1年生で新しい制服を着たいと思う子はいないのかなというのが気になるころ。今の制服を着てていいよというものの、下の子たちは新しい

制服を着てくる。そうなった時に、8年生、9年生はどう思うのが気になる。

◇高橋部会員(志田小)

○新しい制服に決まった場合、古い制服は販売しないということになるのか。

◇齋藤部会長(西中)

○そうなる。

◇高橋部会員(志田小)

○そうであれば、新旧の制服が混在することになっても仕方がないと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○心配されているのは8年生9年生が昔の制服があるのに新しい制服が欲しいとなった場合どうするのかという部分も含みということか。

◇千田部会員(高倉小)

○そうであれば、来年度西中に入学する生徒は制服を自由にするとか新しい制服ができるまでは私服で通学したいというケースが考えられる。

◇齋藤部会長(西中)

○今後検討が必要なことだと思うが、本日は制服をどうするかに絞って協議したい。この件はルールに該当すると思われるので、違う場面で話し合うということにさせていただきたい。そのため、話し合いの場面まで周りからの情報収集等お願いしたい。本日の会議では、制服は採用とし、デザインは新しく、移行期間については、設定しないというところまで決まったということで制服については、協議を終了する。

○それでは次の運動着に進む。アンケートは「設問 2-1」が対応する部分となる。指定運動着を設定するかしないかご意見を願います。なお、意見は各学校区からということにしたい。

◇平栗部会員(東大崎小) ※代表して

○指定運動着は必要。

◇川股部会員(志田小) ※代表して

○アンケート結果では9割以上が指定運動着を必要と回答している。よってアンケート結果に則って必要ということによいと思う。

◇千田部会員(高倉小) ※代表して

○アンケート結果から必要ということでよいと思う。

◇宮内部会員(西古川小)

○アンケートのとおり必要だと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○それでは、指定運動着は設定するということで、協議②に進みたいと思う。小中 5 校の運動着の中から選ぶのか、新しいデザインの運動着を選定するのかということで、対応する資料は集計結果の「設問 2-3」となる。

この部分については、今ある中の 1 校を選ぶというのは難しいと思う。よって新しいデザインを選定するということでどうか。

○(部会員了解)

○次に「移行期間」についてだが、制服同様に移行期間は設けず、継続して利用を認めるということでどうか。

○(部会員了解)

○それでは最後となる通学カバンについての話し合いに入る。資料は集計結果の「設問 3-1」になる。ここも学校区単位でのご意見を願います。

⇒参考情報として、西中で採用している通学カバンの取扱店に確認したところ、指定通学カバンでなくなっても、通常のラインナップとして販売されている商品のため、個人で購入いただけるとのこと。

◇栗山部会員(西古川小) ※代表して

○アンケート結果を尊重し、指定通学カバンは必要ということでよいと思う。

◇柏倉部会員(高倉小) ※代表して

○制服、運動着が新しいデザインとなったので、通学カバンも必要とし、デザインは新しくするというでよいと思う。

◇川股部会員(志田小) ※代表して

○アンケートのとおり必要でよいと思う。

◇伊藤部会員(東大崎小)

○指定通学カバンは必要で、デザインは変えた方がよいと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○それでは指定通学カバンは設定するということで決定する。意見の中で、デザインまでお話いただいた方もいるが、協議②のデザインについては、新しいデザインを選定ということでよろしいか。

○(部会員了解)

○協議③の「使用開始学年」については、ルールの部分で後日とし、「移行期間の有無」については、制服、運動着ともに移行期間を設定しないとしていることから、通学カバンについても設定しないということでよろしいか。

○(部会員了解)

○以上をもって本日の協議は終了となるが、何かご意見等あれば願います。

◇千田部会員(高倉小)

○制服、運動着、通学カバンとすべて新しいものとして動いているので、来年中学校に上がる子ども(現小学 6 年生)への対応をしっかりと考えていかないと、苦しい部分が出てくると思う。保護者に経済的な負担が出てくる。移行期間は設定しないということにはなったが、子どもたちにとってみれば、新しい学校ということで、学用品も新しくしたいというご家庭もでてくると思うので、令和 4 年度からの経済的なフォローアップを考えていただければと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○新入生の保護者説明会を来年 1 月に予定している。そこで説明しなければならない立場でもあるので、皆様のご協力をいただきながら、よい方向に進めていければと思っているのでよろしくお願いしたい。本日は多くのご意見をいただき感謝する。

5 その他

事務局より、次回の会議内容について、本日、次回会議で協議としたものの他、制服・運動着・通学カバンの選定方法等について案をお示しし、ご協議いただく予定である旨説明。

7 閉会